

学生のみなさんへ

2020 年度前期のオンライン授業の実施について【4 月 28 日更新】

副学長（教育・研究担当）

2020 年度前期授業は 5 月 11 日（月）から開始されます。前期授業に関するこれまでの方針は、オンライン化が可能な授業については、可能な限りオンライン化をするというものでしたが、新型コロナウイルス感染防止対策を強化するため、前期授業は原則としてすべてオンライン化するという方針に転換します。

- 前期授業は、原則としてすべてオンライン授業として実施します。オンライン授業には様々な形態がありますが、本学で実施するオンライン授業は主に、遠隔授業とオンデマンド授業です。

遠隔授業：お互い離れたところにいる教員と受講者が、あらかじめ予定された時間にウェブ会議システム等を通じて、リアルタイムに行う授業です。ライブ配信型授業とも呼ばれます。

オンデマンド授業：教員があらかじめ用意した授業の動画や資料を、受講者が自分の都合のよい時にインターネットにアクセスして受講する授業です。一方向異時授業とも呼ばれます。

- オンライン化が難しい実験、実習、体育実技等の授業については、濃厚接触にならないよう、より収容力の大きい教室を使用するなど、授業内容や授業形態に合わせた感染防止策を徹底します。

このように、多くの講義がオンライン化される見通しですので、学生の皆さんも、可能であれば、パソコンやタブレット等も含め、自宅や下宿においてインターネット環境が利用できる準備をお願いします。新たに購入される場合は以下を参考にして下さい。オンライン授業以外の通常の授業や大学生活においてもパソコン等を使う機会は多いので、この機会に購入をお奨めします。同等の性能を持つパソコンやタブレット端末が手元にある人は新たに購入する必要はありませんが、手元のパソコン等にカメラ・マイクが装備されていない場合はそれらの購入を検討してください。自宅等にインターネット環境やパソコン等が準備できない学生に対しては、情報処理センターや語学センターのパソコン、附属図書館の貸し出しパソコンが利用できるようにします。

自宅のインターネット環境が整備されておらずスマートフォンが手元にある人は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う若者支援措置として、通信各社は 25 歳以下の利用者向けに無償あるいは安価に 50GB までのデータ通信が利用できるプランを提供していますので、こうしたプランの利用も検討・準備して下さい。

これからパソコンの購入を予定している皆さんへ（参考）

以下の要件を満たすノートパソコンを推奨します。

ソフトウェア要件	OS は、Windows 10 以降または macOS Sierra (10.12) 以降のいずれか ※Microsoft Office については、本学のマイクロソフト社との包括ライセンス契約にもとづき、Office365 ProPlus での Office (Word, Excel, PowerPoint) を無償インストールすることができます。 ※ウイルス対策ソフトは、本学が包括契約するセキュリティソフトを無償インストールすることができます。
ハードウェア要件	・無線 LAN を有すること。 ・カメラとマイクが装備されていること。 ・キーボードを備えていること。 ・プロセッサ (CPU) : Intel Core i3 以上 ・メモリ : 8GB 以上 ・ストレージ (HDD, SSD 等) : 256GB 以上 ・外部端子 : USB, HDMI (あるいは USB-C)

自宅のインターネット環境整備やパソコン購入に関するご質問は本学情報処理センターにメール（メールアドレス desk&m.hiroshima-cu.ac.jp、&は@に置き換えて下さい）でお願いします。